

川のインストラクター養成講座 in 静岡 (H18第2回)

(事務局：しずおか流域ネットワーク：http://www.ryuikinet.gr.jp/shizuoka/main.htm)

静岡での“川のインストラクター養成講座”は、21単位の講座を年間4回に分けて行っています。今回は、平成18年度の第2回“川で安全に遊ぶためには・・・”についての講義・実習を紹介します。**「養成講座 in 静岡」では、特に“安全管理”に重点を置いて、講座の設定をしています。**

○日時：平成18年9月2日（土）9：30～17：00

○場所：静岡市健康文化交流館「来てこ」302会議室

○参加人員：18名（+スタッフ8名）

○講座内容：（ ）内は単位数

第2回は、「予想される危険とは？」により危険予知トレーニングを行い、その次に「予想される危険を回避するには？」を皆で考え、更に、「事故が起きてしまったら！」を実習しました。

- ・アイスブレイキング：集合ゲーム、人間知恵の輪
- ・危険予知トレーニング(0.5)：課題に対して、**予想される危険とは？**
(3班に分かれグループワーク)
- ・利き水に挑戦：3種類の水あてクイズ(ちょっとブレイク)
- ・危険回避トレーニング(0.5)：**予想される危険を回避するには？**
- ・リーダーの法的責任(1)：判例に基づく法的責任について
(松田弁護士を講師に迎え、インストラクターとしての責任について講義及び質疑)
- ・救急救命法(2)：三角巾を使った応急手当・人形を使った救急救命法
(日本赤十字から相川講師を迎え、事故が起きてしまった場合の対応を実習)



(予想される危険とは？：グループワーク)



(予想される危険とは？：発表風景)



(危険を回避するには：発表風景)



(リーダーの法的責任：(松田講師))



(救急救命法：蘇生法の実習)



(応急手当実習(相川講師)：全員集合！)